

ENEOS海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2024 年 8 月 11 日

工学部 工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）
所属学科・専攻・回生 社会基盤工学 学科・専攻2 回生

氏 名 内村 在誠

1. 参加期間 2024 年 8 月 2 日 から 2024 年 8 月 10 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

韓国・仁川大学で開催される International Research Program (HydroAsia)

3. 発表成果（概要）

HydroAsia2024 は、仁川を流れる Seung-gi 川について、現在の状況を認識し、そこに
ある問題点を発見し、改善策を考えるというプログラム内容であった。問題解決にあた
っては、アジア各国から集まった 8 人のメンバーで構成されるチームで一丸となって取
り組んだ。私は自分の専門分野である水文統計分析手法を用いて雨量分析を行った。
また、チームとしての発表では発表者としての役割を担った。チームとしては、与えら
れたパラメータや河川断面情報を現実に即した値や形状に校正するなどして、より精度
や信頼性の高い計算結果を求める取り組みを行った。その結果、全 6 チーム中で最も優
れたチームとして表彰された。

4. 奨学金の使途

韓国仁川への往復渡航費及び海外保険料金に約 5 万円を使用した。

加えて現地での食費及び交通費のために 3 万円ほどを使用した。